

科学技術関係人材の キャリアパス多様化促進事業



科学技術関係人材のキャリアパス多様化促進事業

平成19年度概算要求額: 746百万円
(平成18年度予算額): 370百万円

背景・課題

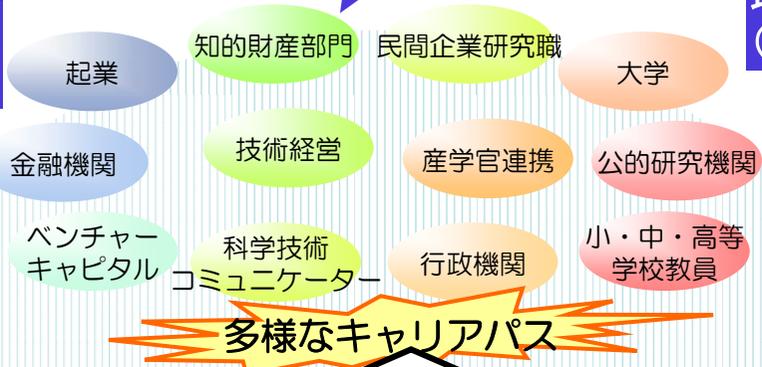
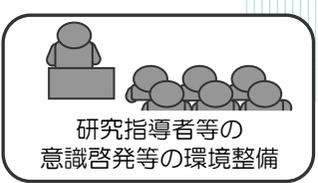
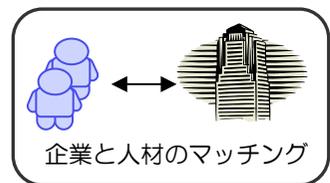
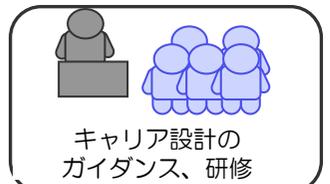
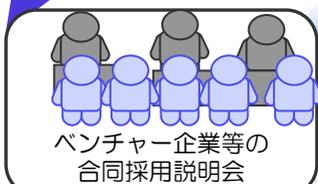
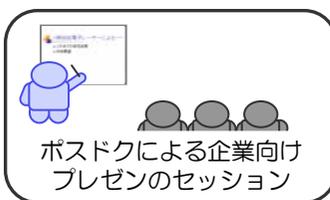
科学技術と社会の関わりが深化・多様化する中、大学等の研究機関以外の場において博士号取得者等の専門性を有する人材を活用することの重要性が高まっている。

事業趣旨

大学・企業・学協会等がネットワークを形成し、企業等と若手研究人材の「出会いの場」の創出や、キャリアガイダンス、派遣研修等の能力開発、キャリアパス多様化に係る意識の醸成など、組織的な取組と環境整備を行う「科学技術関係人材のキャリアパス多様化促進事業」を拡充して実施する。

博士＝大学の研究者という概念を超え、
社会の多様な場における人材活用を促進

若手研究人材の多様なキャリアパスを切り開くための支援・環境整備を実施



地域の拠点同士がネットワークを形成
(連絡協議会の設置)



全国的な機運醸成に向けて、
個々の取組成果を生かしつつ、
全国の産学官の関係者を集めた
「出会い」の機会の創出や、
情報発信等を展開

若手研究人材の支援や環境整備に取り組む機関同士が連携、公募提案を行う

平成18年度 科学技術関係人材のキャリアパス多様化促進事業 実施機関一覧

実施機関名	計画名	連携協力機関名	取組概要(各機関による記述)
北海道大学	北海道大学基礎科学人材社会活躍推進計画	(独)産業技術総合研究所(関西センター)	理学研究院内に「基礎科学上級スキル人材ステーション(Superior Skill Station):基礎科学S-cubic」を設置し、若手研究者(PD、DC)のキャリアパス多様化に向けて以下の取り組みを行います。 ・C-net:企業PRと若手研究者の自己PRがにつながる公開Webの構築 ・赤い糸会:企業担当者と若手研究者の意識改革交流会開催(東京、大阪、札幌にて実施) ・J-window:企業とのつながりをサポートする就職支援窓口の設置 ・Advanced COSA:企業研究の魅力、面白さを知るカリキュラム(前、後期各1回開催)
東北大学	高度技術経営人財活用プラン	(株)インテリジェント・コスモス研究機構、(社)東北経済連合会、SMBCCコンサルティング(株)、(株)東北テクノアーツ、(社)企業研究会、NPO法人日本プロジェクトマネージメント協会	博士課程修了者など高度技術人材が社会でさらに活躍できるように、プロジェクトマネジメントなどのアプリケーションスキルと、人間理解と組織マネジメントなど企業が必要とする実践的力をつけるため、学内に「高度技術経営塾」を設置し、また、これら若手研究者の個別状況に対応したカウンセリング等を実施するため「キャリアアップ相談室」を設置しています。
(独)理化学研究所	キャリアサポート事業	(株)フューチャーラボラトリ	(1) 理研内外の求人情報の収集、提供 (2) 専門相談員による、能力開発、進路選択、就職活動等に関する相談・コンサルティング (3) 研究者の意識変容、進路選択の多様化のためのキャリア開発セミナー、企業等との交流の場を提供するための所内ジョブフェアの開催 (4) 研究者の自発的な能力開発を促すための支援制度、転職活動支援のための制度の導入・実施 (5) 研究者の適正な流動化促進のための関係機関連携による連絡会議の開催を、実施します。
早稲田大学	知的資産活用・産学連携型—科学技術関係人材キャリアパス多様化促進計画	(独)科学技術振興機構、(独)工業所有権情報・研修館、(独)中小企業基盤整備機構、日本弁理士会、日本テクニカルコミュニケーション協会、(株)日経BPE企画	キャリアアドバイザー/コーディネーターによる個別ヒアリングを実施。多様化するポストドクの価値観を的確に把握し、個人の主体性を尊重したきめの細かいキャリア支援策を実施します。また、研究指導者研修により、ポストドクのキャリア多様化に資する学内環境の整備に努める。さらに、連携協力機関や民間企業等とのアライアンスを通じて、現場対応(知的資産活用)の実践的プログラムを展開し、若手研究者と産業界とのマッチングを推進します。
名古屋大学	博士学位取得者に対するノン・リサーチキャリアパス支援事業	名古屋工業大学、豊橋技術科学大学、自然科学研究機構(分子科学研究所、基礎生物学研究所、生理学研究所)、三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)、中央青山監査法人、(株)日本総合研究所、NPO法人バイオものづくり中部、(財)名古屋産業科学研究所、(独)国際農林水産業研究センター	ポストドク・ドクターの学生に対して、ノン・リサーチ4分野(①調査・技術評価、②起業・技術移転、③知的財産管理、④国際協力)でのキャリアパスを提示します。各分野の専門家による個別コンサルティング、基礎研修、インターンシップ等を実施し、個々に合ったパーソナルサポートを行います。全国からの希望者も受け入れておりますので、お気軽にご連絡下さい。
大阪大学	プロジェクト活用型科学技術キャリア創生モデル事業	大阪商工会議所、(財)千里ライフサイエンス振興財団、NPO近畿バイオインダストリー振興会議、青い銀杏の会、(財)大阪市都市型産業振興センター、彩都メディアラボ(株)、国際文化公園都市(株)	大阪大学では、数多くの特任研究員が研究・教育・社会貢献活動に携わっております。特任研究員は、将来日本が高度な知識基盤の上に発展を遂げる上で非常に重要な役割を担っているにもかかわらず、その活躍の場の確保されておらず、将来の不安にさらされているケースも存在します。本事業は、特任研究員の活躍の場を広げるために、企業との共同研究プロジェクトや領域横断的な研究プロジェクト、プログラムオフィサー育成プロジェクト、アウトリーチプロジェクトをはじめとして、特任研究員の主体的な取り組みに依拠しつつ、多様なキャリア創生を目指します。
山口大学	産学協働型0JTを核としたキャリア形成維新プラン	(株)トクヤマ、山口県立博物館、防府市青少年科学館(ソラール)、(有)山口ティー・エル・オー	若手研究者の代表的なキャリアとして、(a)企業の研究者(企業での研究能力)、(b)大学や公的機関での研究者(アカデミアンとしての資質)、(c)学芸員など(サイエンスコミュニケーターとしての資質)の3つを考え、これらのキャリアに必要なとされる能力(研究遂行およびマネージメント能力)を育成するために、任期つき助手やポストドクターに対して、①企業との双方向人材流動型共同研究、②博物館等での研修、③0JTを用いたプロジェクトマネージメント能力の育成、短期集中研修、④データベースの作成とそれを用いたマッチングの4つのプロジェクトを実施します。
九州大学	キャリア多様化・若手研究者活躍プラン—博士キャリアの社会浸透を目指して—	日本レコードマネジメント(株)、麻生教育サービス(株)、(株)シュタインバイスジャパン、(財)九州システム情報技術研究所	九州大学は、日本レコードマネジメント株式会社、麻生教育サービス株式会社、シュタインバイスグループ、財団法人九州システム情報技術研究所と連携し、九州大学キャリア支援センター(QCAP)を学内に設置しました。QCAPでは九州大学内に在籍等しているポストドク等を対象として、グループ学習(キャリアデザイン講座)、カウンセリング(キャリア設計)、各種マネジメント教育コース、インターンシップ、求人・求職マッチング等のサービスの提供を開始します。このような「統合的な能力向上プログラム」を実施することにより、ポストドク等が本来有する高度な専門性に加え、統合的能力(各種マネジメント能力、コミュニケーション能力等)が身に付き、社会における活躍の場が拡大するものと期待しています。 今後、グループ学習を8月に行い、各種マネジメント教育コースを10月から開講する予定です。文部科学省からの委託期間(3年)内にポストドク等の情報集約、各種環境・システムの整備を行います。3年間の委託期間終了後も自主運営し、継続的にサービスの提供を行っていく予定です。